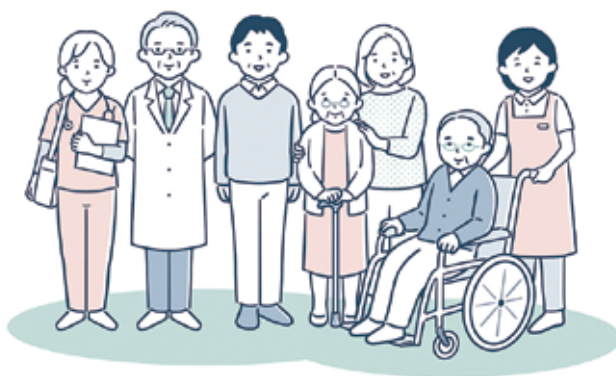


JA の人間ドックのオプションで脳卒中を予防しましょう!!

「脳卒中」は脳の血管が急に破れたり詰まったりすることで血液循環に支障を来し、さまざまな症状を引き起こす病気で、死亡率は岩手県が全国で男女共にワースト1です。また、命が救われても重篤な後遺症が残ってしまうことがあります。

JAでは組合員の健康増進に向け「一日人間ドック」「専門ドック」の受診拡大を目指しています。**オプションの脳MRI・MRA検査や、専門ドックを受診した、正組合員・その同居家族には3,000円を助成します。また、受診は盛岡会場です。バスでの送迎ができますのでご相談ください。**

一日人間ドックをお申し込みの際には、脳MRI・MRA検査のオプションをご検討ください。



お問い合わせ JA総合企画課

TEL 23-3009

JA厚生連人間ドックセンター

TEL 019-637-1911

JA農機センターの 春の繁忙期休日対応のお知らせ

JA農機センターは、春作業繁忙期の休日対応を下記のとおりとさせていただきます。

◎繁忙期対応営業期間

4月25日(土)～5月16日(土)の土・日・祝

ただし、**4月29日(水)、5月3日(日)、5月5日(火)**
は営業いたしません。

◎期間内の営業時間

午前8時30分～午後5時

◎電話受付時間

午前8時30分～午後4時

なお、早朝・深夜等、就業時間以外の携帯電話や自宅への架電や訪問はご遠慮ください。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

詳しくは、JA各農機センターまで

長い間お疲れさまでした

3月31日付で次の職員の方々が退職されました。

- 千田 光柳 総務部長
- 吉田 元広 共済部長
- 千田 雅行 生活経済部長
- 岩淵 和弘 経理課長
- 中村 久美 経済課長代理兼西部配送センター長
- 瀧澤 敏 経済課
- 小岩 務 金融部次長兼金融課長
- 佐藤 菜々子 一関中央支店
- 佐藤 翼 経済課
- 千田 麻利亜 人事教育課付

○印の職員は再雇用にて引き続きお世話になります。



農作業が本格化する前に農業用車両の保障を確認しましょう

農林水産省が発表した令和6年の農作業事故の死亡者数は**287人**と、前年より**51人**増加しました。そのうち、農業機械が関わる事故がもっとも多く、**156人**で全体の**54.4%**にあたります。機械種類はトラクター、運搬車、コンバインの順に事故が多く、この3種で全体の61.5%を占めています。

また、農業従事者10万人当たりの死亡者数は**14.8人**で、危険な作業を伴うとされる建設業の4.9人をはるかに上回る結果となりました。

この背景には、近年の猛暑が関係しているとされています。農業現場では、熱中症による死亡事故が急増していますが、暑さによる判断ミスなどで農作業事故が増えています。

春の農作業が本格化するにあたり、一人作業はなるべく避けるなど十分注意していただくと共に、使用するトラクターや草刈り機など農機具の保障をご確認ください。よろしくお願いいたします。



お問い合わせ JA各支店 LAまたは共済窓口まで

大型連休中の経済店舗休日営業について

5月2日(土)、3日(日)は**午前中営業**します。

4月29日(水)、5月4日(月)、5日(火)、6日(水)は**休業**します。

ご理解、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

対象店舗：一関地域資材センター、花泉営農経済センター
千厩営農経済センター、大東営農経済センター
※平泉営農経済センター、藤沢営農経済センターは休業します。

JAいわて平泉 理事会だより

次の事項について審議され、原案通り決議されました。

第1回 3月30日開催

▶令和7年度上期監事監査<改善を要する事項>に対する再々回答 ▶令和7年度年度末実績検討 ▶第5次中期経営計画 ▶JA自己改革に係るマスター工程表の令和7年度振り返りと3カ年の振り返り ▶JAいわて平泉における自己改革実践サイクルにかかる付属資料 ▶業務機構の一部改正並びに職制規程の一部変更 ▶室根構造改善センターの解体 ▶第12回通常総代会開催日程等 ▶実務精通役員候補者の具体的人数の決定 ▶令和7年度固定資産減損処理 ▶一関カントリーにおける一部取扱い事案についての損失処理 ▶令和7年度米販売対策費収支報告及び令和8年度収支計画 ▶令和7年度労働保険料特別会計報告 ▶令和7年度農政対策費収支報告及び令和8年度収支計画 ▶固定資産(花泉カントリー風選機更新工事)の取得 ▶固定資産(真滝ライスセンター荷受計量器、操作盤)の取得 ▶令和8年度水稲育苗苗の単価の決定 ▶畜産関係規程(一関市室根高原牧野管理運営規程)の一部改正 ▶子会社(株式会社だいでい工房)の解散方針撤回及び株式譲受人への譲渡に関する件

令和8年度 広報モニターを募集します

JAでは広報活動を充実させるため、広報モニターを募集します。皆さまの率直なご意見をぜひお聞かせください。



■対象 一関市、平泉町に居住する20歳以上の方

■内容

- ・広報誌KOSHERUなどのJAの広報活動についてアンケート方式で意見や情報を提供
- ・年1回の広報モニター会議への出席(謝礼有り)

■募集人数 9人

■申込締め切り日 令和8年5月8日(金)

お申し込み・お問い合わせ

JA総合企画課 TEL 23-3621(担当:阿部・熊谷)

JAの概況

(令和8年2月末現在)

正組員数	12,618人	貯金	1,500.4億円
准組員数	6,518人	貸出金	188.3億円
組員数計	19,136人	有価証券	139.5億円
正組員戸数	12,303戸	購買品供給高	46.6億円
准組員戸数	4,056戸	販売品販売高	114.5億円
組員戸数計	16,359戸	長期共済保有高	4,629.7億円
		出資金	45.6億円

小数点第二以下切り捨て